



画面共有

- [画面共有 \(1 ページ\)](#)

画面共有

画面共有には次の4種類があります。

- Cisco Webex 共有
- BFCP の共有
- IM 専用の共有
- 会議や共有へのエスカレーション

Cisco Webex 画面共有

クラウド展開でのデスクトップクライアント向け Cisco Jabber に適用されます。

クラウド展開では、BFCP および IM 専用画面共有オプションが使用できない場合、連絡先の選択後に Cisco Webex 画面共有が自動的に選択されます。

Cisco Webex 画面共有を開始するには、次のいずれかの方法を使用します。

- ハブ ウィンドウで連絡先を右クリックし、メニューオプションから **[画面の共有.. (Share screen..)]** を選択します。
- ハブ ウィンドウで連絡先を選択し、**[設定 (Settings)]** をクリックします。**[通信 (Communicate)]** を選択し、メニューオプションから **[画面の共有.. (Share screen..)]** を選択します。
- BFCP および IM 専用画面共有オプションが使用できない場合、対話ウィンドウのメニューオプションから **... > 共有画面** を選択します。

BFCP の画面共有

Cisco Jabber デスクトップクライアントに適用され、モバイルクライアント向けの Cisco Jabber は BFCP の画面共有の受信のみ可能です。

Binary Floor Control Protocol (BFCP) の画面共有は、Cisco Unified Communications Manager によって制御されます。Cisco Unified Communications Manager は、ビデオデスクトップ共有機能使用時にユーザが送信する BFCP パケットを処理します。通話中の場合は、... > **共有画面** を選択し、BFCP 画面の共有を開始します。

リモートスクリーン制御はこの機能でサポートされていません。

BFCP を使用したビデオデスクトップ共有は、[信頼できるリレーポイント (Trusted Relay Point)] または [メディアターミネーションポイント (Media Termination Point)] がソフトウェアデバイスで有効にされている場合、サポートされません。



- (注) Jabber for Windows では、**Screen share** ボタンはデフォルトで bfcP 画面共有を開始します。BFCP ベースの共有が利用できない場合、可能であればボタンにより IM のみのスクリーン共有が開始します。

IM 専用画面の共有

Windows 版 Cisco Jabber に適用されます。

IM 専用画面の共有は、リモートデスクトッププロトコル (RDP) を使った 1 対 1 のクライアント対クライアントの画面共有です。EnableP2PDesktopShare パラメータでは、IM のみのスクリーン共有が利用可能かどうかを制御します。PreferP2PDesktopShare パラメータでは、jabber がビデオ共有または IM のみの画面共有を優先するかどうかを制御します。

IM 専用画面の共有が許可されている導入の場合、チャット画面で ... > **共有画面** を選択して、画面の共有を開始します。

デフォルトでは、RDP でポート 3389 が必要です。IM 専用画面の共有のデフォルトポート範囲は 49152~65535 TCP および UDP です。SharePortRangeStart パラメータと SharePortRangeSize パラメータを使用して、ポート幅を制限することができます。

会議や共有へのエスカレーション

すべての Cisco Jabber クライアントに適用されます。

インスタント Cisco Webex Meetings にエスカレーションでき、Cisco Webex Meetings 制御を使用して画面を共有できます。